

令和4年度
予算概算要求・機構定員要求の概要

目 次

- I. 予算概算要求の概要 1
- II. 機構定員要求の概要 2

令和3年8月
カジノ管理委員会

I. 予算概算要求の概要

区分	令和3年度 予算額	令和4年度 要求・要望額	比較増 △減額
カジノ管理委員会	41.5億円	37.9億円 【45.3億円】	△3.6億円 【+3.7億円】

※【】はデジタル庁計上分を含む額

[4年度要求額（対前年度増減額）]

1. カジノ管理委員会の運営等 28.0億円（△2.6億円）

【31.9億円】（+1.3億円）

◇カジノ管理委員会の運営に必要な人件費等・事務運営に必要な経費

2. カジノ規制の整備・運用 4.7億円（+2.6億円）

【4.7億円】（+2.6億円）

◇IR整備法及び関係規則の適切な運用に向けた、免許・許認可等の審査基準、ガイドライン等の整備・運用に必要な経費

3. 業務管理のためのシステム構築等 0.6億円（△4.8億円）

【4.0億円】（△1.3億円）

◇カジノ事業免許等の審査業務やカジノ施設における厳格な入退場管理の実施等に向けた、サイバーセキュリティ対策を含め堅牢な情報管理システムの構築及び運用に必要な経費

4. 海外規制当局等との協力関係の構築等 2.6億円（+1.2億円）

【2.6億円】（+1.2億円）

◇職員の海外派遣等による海外当局の背面調査のノウハウの習得や高度化に向けた調査技術の情報収集、最新のカジノ規制・監督に係る制度調査体制の整備に必要な経費

5. カジノ事業関連許可等の審査 2.0億円（±0.0億円）

【2.0億円】（±0.0億円）

◇カジノ関連機器等製造業等の許可等審査に必要な経費

Ⅱ. 機構定員要求の概要

I R整備法の施行を受け、厳格なカジノ規制に係る執行体制の更なる強化のため、以下の通り要求。

1. 機構要求

監督調査部規制監督課に技術対策室（仮称）を設置

2. 定員要求

事務局職員を 20 人増員

（令和 3 年度末定員 140 名→令和 4 年度末定員 160 名）